

西湘ウォーキング③ 曾我丘陵 下曾我駅～上大井駅

日時：2022年1月22日（土） 天候：晴 気温：9.2℃ 歩数：17300歩 距離：約10km
コース：JR下曾我駅→城前寺→農道→六本松跡→不動山（標高327m）→浅間山→いこいの村あしがら
→JR上大井駅

新型コロナウイルス新感染者数 全国54549人 東京11227人 神奈川3404人 平塚31人

西湘ウォーキング3回目は「曾我丘陵 下曾我駅～上大井駅」、国府津駅から御殿場線で1駅目の下曾我駅から丘陵へ上って尾根歩き、いこいの村あしがらを経由して上大井駅へ下りるコースです。曾我丘陵は、足柄平野の東部に連なる標高200～300m前後の丘陵地で、相模湾や箱根連山、富士山、丹沢山系、大山の展望を楽しめます。最高峰は標高327mの不動山。麓には約3万本の曾我梅林が広がっていて、城前寺は日本三大仇討ちのひとつ曾我兄弟の「曾我物語」ゆかりの地で兄弟の墓があります。

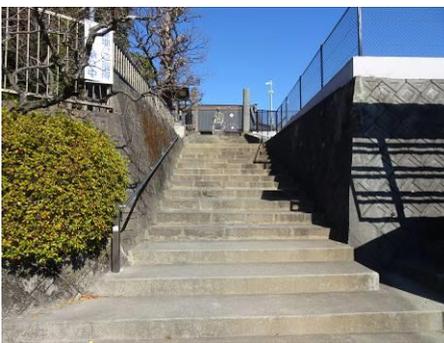
東海道線で国府津駅10時51分着、ところが御殿場線ホームから電車が発車して行くのが見えました。10時50分発沼津行きでした。次発は1時間後の11時50分。時刻表を見ると、朝夕は1時間2本程運行していますが、昼間は1時間1本ぐらい。駅を出てバス乗り場へ、11時10分発の下曾我駅行のバスがありました。こちらは1日数本で朝夕だけの運行。乗客は私と若い男性が1人、途中乗車する人はなし、15分ほどで下曾我駅に着きました。発見いっぱい、これも楽しい経験です。写真は標高50mほどの城前寺門前から西方向を写しました。箱根連山、手前に足柄平野の住宅街、麓は梅林とミカン畑です。

この日の新型コロナウイルス新感染者、全国は5日連続過去最多の5万4549人、初の5万人超えで1週間前2万5733人の2倍以上でした。東京も過去最多の1万1227人で初の1万人超え。神奈川は3日連続3000人超えの3404人でした。



下曾我駅～宗我神社鳥居～城前寺～農道～六本松跡～お休み処で昼食

下曾我駅は、JR東海御殿場線の国府津駅から1つ目の駅。1911年（明治44年）、国有鉄道東海道本線の下曾我信号所として開業。駅舎は木造蔵造り風の白壁、赤い丸型郵便ポストが映えています。11時30分スタート、駅前に昭和の香りする和菓子屋「曾我乃正栄堂」がありました。商店街を抜けて少し勾配のある道を上っていくと宗我神社の鳥居、そこを右に上って行くと城前寺、門前から箱根の山並みを一望。住宅街を抜けて、梅林とミカン畑が広がる中の農道を上って行き、12時30分に六本松跡がある尾根道へ出ました。少し上ったところにお休み処案内板があり、地元の人手作りのベンチで昼食タイムにしました。



尾根道～不動山～浅間山～いこいの村あしがら～上大井駅 1万7300歩

お休み処からの景観は絶景、西に箱根連山、東に吾妻山と湘南平が見えました。緩やかな上りの尾根道、と言ってもアスファルト農道です。ハイキンググループ何組かとすれ違います。パラボラアンテナの横を歩いて行くと農道はT字路。真ん中にこの日初めての山道があり、そこを上って行くと標高327mの不動山山頂、木々に囲まれて景観はまるでなし。さらに進んで行くと無線中継所、地図上ではこの辺りが標高305mの浅間山。10分ほど進むと視界が開けてきて左に富士山、右に大山を展望できました。いこいの村あしがら、野菜などを販売している「四季の里」を経由すると、あとは一路下り、15時40分に無人駅上大井駅に着きました。1万7300歩、10kmの農道&丘陵ウォーキングでした。電車は16時4分発国府津行き、乗車待ちは4人、ベンチに座り箱根の山を眺めながらゆったりと電車を待ちました。(いちむら記)

